



# 七塚小 学校だより くんとぅ 薫 陶

令和2年8月19日(水)

かほく市立七塚小学校  
校長 宗廣 進一

学校教育目標：自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成



## 希望と目標をもって2学期スタート

そうこうしているうちに、暑いながらも時折吹く風にはどこことなく秋の気配も感じられる頃となりました。保護者、地域の皆様の本校教育活動へのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。

本日から2学期が始まり、元気な子ども達とその声で、学校はいっぺんに活気を取り戻しました。本校児童の自慢の挨拶は11日前と少しも変わらず素晴らしく、2学期1日目の朝から元気をもらい、嬉しくなりました。

また何よりも、子どもたちが事故や事件にも遭わずに休みを過ごすことができたことを、皆様とともに喜びたいと思います。

さて、改修中の校舎のベールがはがされ、美しく仕上がった外壁が現れました。1カ月後には新校舎に引っ越します。子ども達とともにとても楽しみにしています。

同時に、七塚小学校の子ども達が持つ「明るく思いやりあふれる心」をそれぞれの胸に抱きながら新校舎に引っ越して、友だちを大切しながら257人全員が楽しく感じる学校生活をスタートさせたいと願っています。

そのためには、言葉遣いに対するきめ細やかな指導の必要を感じているところです。1学期には、心無い言動で友だちの心を傷つけた事例が少なくなかったからです。本日の始業式でも子ども達にそのように呼びかけました。

また、基本的な生活習慣の定着については、夏休みにも継続してご協力をいただいていることと推察し、感謝しております。規則正しい生活は、身体や頭脳などの調子を整え機能を高め、ひいては個々の能力を最大限に発揮させ、さらに高めてくれます。これからも《①早寝早起き ②朝ごはん ③家庭学習》の指導を柱に据えて、家庭と学校とで連携しながら子ども達の可能性を保障していきましょう。

なお、新型コロナウイルス感染症の再拡大が日本全国で認められます。この傾向を踏まえて、学校の行事等について変更を余儀なくされることが考えられます。その際には学校・学級だより、HP、かほく市メール等でご案内いたします。また、「新しい生活様式」については、熱中症への対応も含めて自身で判断するための能力を身に付けなければなりません。他との距離を2メートル確保して生活すること、屋外では2メートルの距離を取ってマスクを外すこと、毎日の体温測定により健康を管理することなどの習慣を、学校と家庭、地域社会で連携して取り組んでいかなければならないと考えています。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。



※ 9月中旬以降の行事予定は8月25日発行予定の学校だよりでご案内いたします。

## あらためて、コロナ感染症に対する緊張感を！！



繰り返しのお願いです。

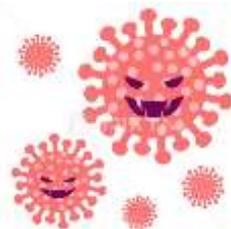
自分のお子さんを守るために、また、他のお子さんを守るために、

そして、地域社会を守るために。

新しい生活様式に早く慣れ、身に付けるためにも、

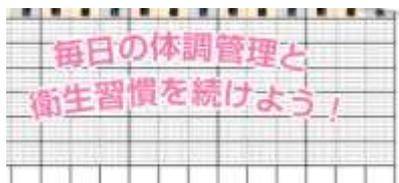
以下のことへのご理解とご協力をお願いいたします。

七塚小学校が集団感染にかからないための方策は、  
校舎内にコロナウィルスを持ち込まないことに尽きます。



そのためには、各ご家庭での毎朝の検温チェックが欠かせません。

繰り返しになりますが、以下のことについてお願いいたします。



- ① 毎朝、検温し、健康チェックカードに記入してください。
- ② 体温が37.5度以上あったとき、または、微熱でも健康チェック表にあるような風邪の症状がある場合は、学校に連絡し、登校を控えて下さい。  
(この場合は欠席にはなりません---出席停止になります---)  
そして、医療機関を受診してください。
- ③ 体温や健康状態に異常がなければ、健康チェックカードを持って登校してください。